

〔A類国語コース, B類国語コース, B類書道コース 対象〕

国語 解答例

令和6年度  
一般選抜前期  
私費外国人  
帰国生

I 問一

f	a
らんよう	添
g	b
かた	顕在
h	c
侵犯	極大
i	d
挟	よ
j	e
規定	ほうちく

問二

〔話し手自身という聞き手〕にとつての意味と、〔他者たる聞き手〕にとつての意味が異なり得るのは、ことばが発せられ受け取られる際の時間的、空間的なずれと、発する主体と受け取る主体が異なるという言語場の構造に規定されているからであり、不可避な条件であることから。

問三

- ① 心中をさらけ出して隠し事をしないさま。遠慮がないさま。
- ② 欠点がないこと。完全であること。

問四

A	言語場
B	曖昧なる意味

問五

へ	だ	空	な
話	が	間	隔
さ	、	的	た
れ	へ	な	り
た	書	隔	を
こ	か	た	感
と	れ	り	じ
ば	た	を	る
は	こ	超	こ
見	と	え	と
る	ば	て	が
こ	存	在	容
と	は	を	易
が	文	を	で
で	字	確	あ
し	と	認	る
き	で	か	ら
ず	、	ら	。
、	残	る	。
一	り	た	。
過	、	め	、
性	時	、	物
の	間	理	的
の	的	的	的

問六

【採点の眼目】  
・出題意図に即して、適切な具体例を挙げて解答できたか。  
・具体例に基づき、意味が個人間あるいは個人内で同一である保証がない点を的確に説明できていたか。

問七

こ	、	淡	理
と	あ	一	解
ば	る	と	す
が	い	い	る
意	は	は	こ
味	こ	と	と
と	つ	を	目
な	き	を	的
ら	り	者	に
な	と	は	、
い	し	指	ソ
こ	た	摘	ー
と	意	し	カ
か	味	ル	事
ら	と	て	件
、	な	お	を
臍	る	り	引
げ	と	、	用
な	い	こ	し
る	う	れ	た
意	一	を	。
味	意	体	験
と	味	的	的
な	の	的	に
る	濃	に	。

問八

意味の実現の現実的なありようは個によつて、また同じ個でも言語場によつて異なり得、意味の濃淡が生じると筆者は述べている。この考えに基づくことばを、字義通りの意味（外延的意味）と言外の意味（内包的意味）に区別することには本質的な難しさがある。

問九

エ

言	意	り
語	味	、
活	が	受
動	異	話
を	な	者
発	つ	の
話	て	存
者	現	在
の	れ	を
過	る	否
程	こ	定
と	と	す
捉	が	る
え	生	こ
る	じ	と
こ	な	に
と	い	な
は	と	る
、	捉	と
受	え	い
話	る	う
者	こ	こ
に	と	と
よ	で	。
り	あ	。

問十

【採点の眼目】  
・出題意図を理解して解答できたか。  
・出題文を的確に読みとることができていたか。  
・出題文の内容を踏まえ、関係性を捉えることができていたか。また、それを文章として「示す」ことができたか。  
・文章の連接や誤字、表記の丁寧さなど、適切な国語表現が用いられているか。

〔A類国語コース, B類国語コース, B類書道コース 対象〕

国語 解答例

令和6年度  
一般選抜前期  
私費外国人  
帰国生

II 問一

ア
おぼ
イ
はじとみ
ウ
め

問二

a
打ち消し
b
尊敬
c
存続

問三

A
退出なさる
C
並の人

問四

草の庵

問五

浮き沈みしながら根ばかり見せて流れていく菖蒲草、その生えている場所がこんな泥地と誰も知らないように踏み込んでいると人は気づかないに泣いてばかりいる、こんな恋路に踏み込んでいると人は気づかない

問六

①
イ↓ア
②
エ↓ア

問七

中	の	追	を	。	の	ら	こ
将	を	い	気	す	で	の	と
は	同	立	の	る	こ	恋	を
、	情	て	毒	と	れ	の	言
菖	し	、	に	随	く	思	う
蒲	て	そ	思	身	ら	荷	と
売	見	の	い	は	い	を	思
り	て	場	、	、	は	背	っ
が	い	に	そ	菖	辛	負	た
重	た	控	の	蒲	く	う	。
い	。	え	よ	売	な	っ	
荷	そ	さ	う	り	い	ら	
を	れ	せ	に	た	だ	さ	
持	を	、	言	ち	ろ	を	
ち	自	屈	う	は	う	重	
歩	分	ん	な	慣	と	ね	
い	の	で	と	れ	答	、	
て	随	い	制	て	え	ひ	
い	身	る	し	い	、	ど	
る	が	の	た	る	自	い	

問八

中将を見る人の、せめて随身のような身となって  
中将のそばにいたいという気持ち。

(A類国語コース, B類国語コース, B類書道コース 対象)

国語 解答例

令和6年度  
一般選抜前期  
私費外国人  
帰国生

Ⅲ 問一 a

けだし

b

ここをもって

問二 A

君主の側付きの家来

B

国内

問三

良い魚が取れたから献上したと言え  
ばよいところを、魚が余ったから  
献上したと言ったため。

問四

未だ行ふ能はざるなり。

問五

漁師は食べきれない魚を献上することにより	、	漁師は食べきれない魚を献上することにより
楚王に對し国内に余つたものがあ るのなら	楚王に對し国内に余つたものがあ るのなら	楚王に對し国内に余つたものがあ るのなら
民に分配すべからず	民に分配すべからず	民に分配すべからず
国に分配すべからず	国に分配すべからず	国に分配すべからず